

空家・空地を活かしたまちづくり 公開勉強会

今後、宇都宮、栃木で期待されるリノベーションまちづくり。リノベーションまちづくりとは何か。地方都市におけるリノベーションにはどのような可能性があるのか。そして誰が取り組み、支えるのか。これまでに各地で実践者として、そして支援者として取り組んできた青木純氏を迎え、また、空家問題解決の仕組みづくりに取り組んできた行政の実務家である持田一浩氏とともに、市民、まちづくり専門家、行政、研究者、それぞれの視点から、新しい地域デザインの形を探る。



講演「まちづくりはキャスティング」

青木 純 Jun Aoki

(株)まめくらし 代表取締役 (株)都電家守舎 代表取締役
(株)北九州家守舎 取締役 (株)リノベリング 取締役
(株)タンガテーブル 取締役

住み手と共に編集するカスタマイズ・DIY型賃貸のパイオニアとして日本の賃貸文化を変革し、TEDxTokyo2014スピーカーに選ばれる。経産省「平成26年度先進的なリフォーム事業者表彰」受賞。育つ賃貸住宅というコンセプトで企画した「青豆ハウス」はグッドデザイン賞2014受賞。国内外から広く注目を集めている。都電家守舎の代表として遊休不動産の転貸事業や飲食事業「都電テーブル」を展開。生まれ育った豊島区を拠点に全国を舞台にリノベーションまちづくりにも取り組む。甲府市リノベーションまちづくり構想策定委員会委員長。



講演「前橋市における空家対策」

持田 一浩 Kazuhiro Mochida

前橋市建設部建築住宅課 課長補佐

全国の自治体から空家対策に関する問い合わせがあるという前橋市。その前橋市で、「前橋市空家等対策の推進及び空家等の活用に関する条例」の策定や「前橋市空家等対策計画」の制定を初め、部局を超えた空家対策補助制度の設置など、前橋市の空家対策のキーマンとして活躍している。

日時 2017年1月16日(月)午後3時～

会場 宇都宮大学 峰キャンパス UUプラザ 2F
住所 栃木県宇都宮市峰町 350

モデレーター

石井 大一郎 Daiichiro Ishii

宇都宮大学 地域デザイン科学部
コミュニティデザイン学科 准教授
(コミュニティ政策・非営利組織論)

コメンテーター

塩田 大成 Taisei Shioda

(株)ビルスタジオ 代表取締役
(空間プロデュース)

安森 亮雄 Akio Yasumori

建築都市デザイン学科 准教授
(建築意匠・建築設計)

三田 妃路佳 Hiroka Mita

コミュニティデザイン学科 准教授
(政治学・地方自治論)

スケジュール

- 午後 3:00～3:10 オープニング
3:10～4:00 講演 青木 純
4:00～4:30 講演 持田 一浩
4:30～5:25 ディスカッション
・コメンテーターとの意見交換
・会場全体の意見交換
5:25～5:30 クロージング

問い合わせ

ish@cc.utsunomiya-u.ac.jp (石井)

hirokam@cc.utsunomiya-u.ac.jp (三田)